

S O P H I A

WILSON[®]
AUDIO

ディビッド・ウィルソンは、創業当初の1978年から今日まで、理想を追求するスピーカーを多数発表し、各界から非常に高い評価を得て参りました。モジュール構成により完璧な位相整合と広い周波数レンジを達成したオーダーメイドのWAMMから、オーディメーカーや評論家の指針となりアカデミー賞を受賞したサウンドエンジニアの判断基準ともなっているモニター、システム6などの全ての製品にはウィルソンオーディオ・スピリットが息づいています。その設計コンセプトは、「演奏情景を見通す能力のあるスピーカーを創ること」とD.ウィルソンは断言しています。これは、彼の言葉で「透明感」と表現されます。「スピーカーを音楽を見る窓にたとえれば、あくまで窓のガラスは透明さを保ち、その向こうにある情景をはっきりと見通せなければならない、それ故、透明度が特に大切である。」という信念を持っています。ウィルソンオーディオのスピーカーではサウンドステージは聴き手の前にクリアーに現れ、演奏情景を想い描くことができるのです。

システム6の世界的成功を糧に、音楽再生芸術を追求するオーディオファイルにウィルソンオーディオの比類のないパフォーマンスを体感していただきたい、というディビッド・ウィルソンの思いでソフィアは誕生しました。その信念は、見紛うことのないウィルソンオーディオのかたちからもご納得いただけるでしょう。ギリシャ語で「知識力の開花」という意味を持つネーミングにもウィルソンの意気込みと自信が伝わってきます。

スピーカーシステムの設計に当たってはドライバーユニット自体が大切なことは当然ですが、それをサポートするキャビネットもまた大切な音決めの要素です。クロスオーバーとドライバーとが一体となり、再生する音に何も付け加えず、何も失わずに再生する、それでこそ音楽を見る透明な窓ができるのです。市場の合板、MDF、アルミニウムなどのキャビネット材料ではウィルソンの理想を体現することはできませんでした。ウィルソンオーディオの拠点はユタ州プロボ市。同市内に在る4万人の学生が学ぶブリガムヤング大学の音楽、化学、物理学などの教授陣との共同作業により、ウィルソンオーディオは理想的な質量、ダンピング特性、硬度、コンプライアンスを兼ね備えた新素材、Xマテリアル、Mマテリアルを開発しました。優れた耐共振性に加え、ドライバーの長所を最大限に発揮できるスピーカーエンクロージャの材料としてXマテリアル、Mマテリアルを惜しみなく採用し、D.ウィルソンが求めるパフォーマンスを体現するソフィアは完成をみたのです。その仕上げは高級車と同様のグロスペイント仕上げ、入念な工程を繰り返し、美しさと品格を兼ね備えた理想のキャビネットです。

ドライバーには他のウィルソンシステムで定評のある中高域に特殊な改良を加え、試聴を繰り返し選別したアルミコーンのロングストロークウーファーを採用しました。反応が速く俊敏な低域に加え、グループディレイを低減し、クリアーで素速い立ち上がりとブレーキングの優れた再生を可能にしています。スピーカーのスピード感、または聴感上のS/N比が高いという評価はここから来ているのです。その結果、音と音の間の静寂さが深まって、音の粒立ちを豊かな階調でくっ



きりと、且つダイナミックに人間の感性に訴える音楽を表現するスピーカーが誕生するのです。

もちろん、サウンドステージを正確に再現するためのドライバーユニットのマッチングも厳しく行っています。周波数帯域の必然性から複数のドライバーユニットを使用しますので、一つ一つのドライバーユニットの能率が完全にマッチし、融和してこそ演奏情景の再現が可能なのです。位相の時間軸整合はネットワークで行う方法が一般的ですが、できるだけ素材の良さを生かすという目的でキ

ャビネットの形状、ドライバー自体の個別特性をそろえることも重視しました。またネットワーククォリティー以上の音質はスピーカーシステムからは得られないという事実に着目し、ネットワークパーツの高品質、高信頼化を図り、システム全体としての位相を厳しく整合させています。

ドライバーユニットは空気を振動させるので、キャビネット内部には大変な風圧がかかります。この風圧がネットワーク部品を振動させ、付帯音や静寂感の乏しさなどの原因になります。そこで、この高品位ネットワークを強靱なアルミケースにエポキシで密封して、ネットワーク、ドライバーの良さを100%引き出しているのです。その成果は、メゾソプラノを聴いた場合、口から発せられる音、胸から発せられる共振などを見事にブレンドした歌手の歌唱力をいかに発揮するスピーカーであることから、お分かり願えると思います。

ウィルソンオーディオのスピーカーは演奏家の意図を克明に再現し、聴き手の目の前に演奏家のパフォーマンスをそのままお届けするスピーカーです。そのためには繰り返してのヒアリングと妥協のないプロセスを経ての音決めが重要なポイントとなります。試作機の試聴には音楽教授陣、音楽演奏家たちも参加し、オーディオ評論家でもあったディビッド・ウィルソン（アメリカのハイエンドオーディオ誌、アブソリュートサウンドの評論家を87年まで務めました）の感性によって最終的に製品化が決まります。世界を代表するクラシック、ポピュラーなどのミュージシャン達、音楽制作現場のプロフェッショナル達、映画のサウンドエンジニア達、そしてオーディオ機器の設計者達によって愛され、評価されている事実はこの理想を追求する制作姿勢によるものです。ウィルソンオーディオ製品を手に入れるということは、世界標準機を手に入れると同時に、厳しい評論家でありまた音楽愛好家であるディビッド・ウィルソンの感性の結晶を手に入れ、音楽をより深く慈しみ、楽しむことができるということなのです。

ユラなどのミュージシャン達、音楽制作現場のプロフェッショナル達、映画のサウンドエンジニア達、そしてオーディオ機器の設計者達によって愛され、評価されている事実はこの理想を追求する制作姿勢によるものです。ウィルソンオーディオ製品を手に入れるということは、世界標準機を手に入れると同時に、厳しい評論家でありまた音楽愛好家であるディビッド・ウィルソンの感性の結晶を手に入れ、音楽をより深く慈しみ、楽しむことができるということなのです。



インピーダンス	4Ω (ノミナル, ミニマム3Ω)
ユニットサイズ	ウーファー 25cm ミッド 18cm トイーター 2.5cm
能率	87dB(2.83v, 1m)
ミニマムアンプパワー	12w/ch
周波数特性	29~22.5kHz (+0, -3dB)
サイズ	30cm (W) × 104cm (H) × 46cm (D)
重量	約73kg

■このカタログに記載の仕様、規格及び外観等は改善のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

OHBA Corporation

大場商事株式会社 107-0062 東京都港区南青山 3-1-3 T.03-3479-5181 F.3479-5339

<http://www.ohbashoji.co.jp/>